

全国市議会旬報

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和3年(2021年) 10月25日
毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03 (3262) 5234
旬報 TEL 03 (3262) 2309
発行人 橋本 嘉一
https://www.si-gichokai.jp



議長会HP

地域公共交通特別委員会 現地調査・第1回委員会開催

本会の「地域公共交通の維持・確保問題に関する特別委員会」(委員長 和久田哲男 浜松市議会議長)は10月14日に宇都宮市・高崎市で現地調査、15日に全国都市会館で第1回委員会を開催した。特委では、課題解決に必要な施策や取り組みについて調査研究し、国等に要望・提言を行う。



和久田公共交通特委委員長(浜松市)

14日の現地調査では、宇都宮市でLRT、高崎市でコミュニティサイクルや福祉タクシーなど、それぞれの市が精力的に取り組んでいる事業について視察し、地域公共交通が抱える課題の解決策や今後の展望などについて認識を深めた。参加者は和久田委員長、熊本和夫副委員長(宇都宮市)ら。

二之湯防災大臣にあいさつ 清水会長



清水富雄本会長(横浜市会議長)は10月11日、岸田内閣で内閣府特命担当大臣(防災・海洋政策)・国家公安委員長に4日付で就任した二之湯智本会顧問(参議院議員)へあいさつした。



芳賀・宇都宮LRTに導入予定の車両と特委正副委員長(左から谷口副委員長、和久田委員長、熊本副委員長)

その後、宇都宮市総合政策部交通政策課が宇都宮市の公共交通政策について説明。「まちづくりと一体となった各種交通施策」として、「基幹公共交通」となるLRTの導入、「幹線公共

宇都宮市視察



宇都宮市では、令和5年の開業を予定しているLRT整備事業などについて視察した。冒頭、宇都宮市議会議長の熊本副委員長が「市

宮市)、谷口典隆副委員長(彦根市)の3人。
※LRT:輸送力が軽量級で、定時運行性の高い都市型の鉄道。ライトレールとも。

【1面から続く】交通」となるバス路線の再編、乗り合いタクシーなど地域内交通の導入などによって階層性のある総合的な公共交通ネットワークを構築し、サービスマン(利便性)の向上をはかるとした。市担当者からの説明の後、正副委員長は市内のLRT車両基地へ移動。市建設部LRT整備課の案内のもと、導入予定の



LRT車両基地で説明を受ける特委正副委員長

高崎市では、▽おとしよりぐるりんタクシー運行事業▽高崎まちなかコミュニティサイクル推進事業「高チャリ」▽おとしよりんタクシー運行事業について視察した。冒頭、和久田委員長からのあいさつに続き、特委委員の白石隆夫高崎市議会議長から高崎市の現況などについて行った。



あいさつする白石高崎市議会議長

障害者の移動手段確保のため、高齢化率の高い地域で運行されているものであり、ルート上などでも無料で自由に乗り降りが可能。自治体によるこのような特徴の福祉タクシー導入は、全国初の取り組みとなっている。「高チャリ」は、高崎駅西口を中心に乗降できる無料の貸出自転車であり、中心市街地16か所のサイクルポートからどこでも貸し出し、返却が可能。

第1回委員会 要望・提言へ調査実施

10月15日、全国都市会館で令和3年度「地域公共交通の維持・確保問題に関する特別委員会」第1回委員会が開催された。今回の会議は、7月21日に開催予定だった同委員会が新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていたもの。冒頭、和久田委員長はあいさつで、▽利用者の



講演する倉石課長(国土交通省)

フターコロナに向けた地域公共交通のあり方について」と題し、▽地域公共交通を取り巻く現状と課題▽地域公共交通活性化再生法の改正▽独占禁止法特例法の制定▽新型コロナウイルス感染症拡大への対応について講演を行った。



高崎市役所前の「高チャリ」サイクルポートを視察

移動手段を提供することで町に広く賑わいを波及させることを目的に運行されており、ルート上なら無料で自由に乗り降り可。令和2年10月の調査において、中心市街地の通行量が平成24年度から77.8%増加するなどの効果を発揮している。

【3面へ続く】